第１１０号　令和元年１０月２６日発行

いつも熊本日日新聞をご愛読いただきありがとうございます

球磨人吉中学校駅伝競走大会

　１０月１６日に球磨人吉中体連駅伝大会が開催されました。あさぎり中学校をスタート･ゴールとし､男子１１校１５チーム、女子１０校１２チームがエントリー。県大会の切符を懸けた白熱したレースが繰り広げられました。沿道には、家族や関係者、地域住民なども応援に駆けつけ声援をおくりました。
　男子は、人吉二中が序盤から終始リードを守り、１時間５分３９秒の好タイムで優勝。女子は、人吉一中が３区で先頭を捉えその後安定した走りをみせ、４４分４６秒のタイムで優勝。尚、男子２位には錦中、女子２位には山江中が入り、上位２校が県大会の切符を手にしました。

スタート

1区 4000m

2区 3000m

1区 3000m

2区 2000m

3区 2000m

4区 3000m

3区 3000m

5区 3000m

6区 4000m

4区 2000m

5区 3000m

おめでとう！

男子優勝

人吉二中

女子優勝

人吉一中

TARAGI YUNOMAE MIZUKAMI OKAHARU
球磨んタイムズ
地域と読者の架け橋
OKAHARU TARAGI YUNOMAE MIZUKAMI

編集・発行
熊日多良木販売センター
球磨郡多良木町大字多良木 356-1
TEL 42-3355　FAX 49-1726
http://www.taragi.com/
熊日湯前販売センター
球磨郡湯前町中里 1830　TEL 43-2151
㈹小出堅太郎　石田敏郎　那須信一
編集：岩水由香
球磨んタイムズは当社ホームページでもご覧頂けます。また facebook ではコーナーごとに掲載中。「熊日多良木販売センター」を検索して下さい。

スポーツ愛・I・アイ　『いきいき茨城ゆめ国体２０１９出場おめでとう』

グラウンドゴルフ競技
水上村湯山　池田憲男さん（72）

『健康第一で楽しくプレーを』

令和元年９月１３日から行われた「いきいき茨城ゆめ国体２０１９」に熊本県代表としてグラウンドゴルフ競技（公開競技）に出場。昨年の県大会で３位入賞し、見事国体への切符を獲得。また、奥様の順子さんも、昨年度の県グラウンドゴルフ協会主催の夏季交歓「人吉球磨大会」で優勝し、御夫婦揃っての出場となりました。憲男さんは球磨郡グラウンドゴルフ協会長や水上グラウンドゴルフ協会長も務め、協会の裏方にも尽力。競技発展のため普及指導員３級の資格を持つ。水上村湯山地区での競技普及の第一人者で、地域の高齢者を中心に、日々競技を楽しみ交流を続けている。今回の国体出場を機に「全国の競技レベルやマナーなどの取組む姿勢を学び、今後の競技活動に活かしたい」と意気込む。また、「グラウンドゴルフの一番の魅力で大事なことは、健康で楽しくプレーする事」と付け加え、高齢化が進む現代に「一人でも多くの方に手軽に参加してほしい」と話した。順子さんも「健康のため、脚が動く間は競技を続けたい」と話し、あくまでも健康で地域の人たちと楽しむスタンスを大事にされている。今後もグラウンドゴルフ競技の発展に大いに期待したい。スポーツには採点や勝敗がつきものだが、グラウンドゴルフにはそれ以上に大事な、健康で楽しむといった本来あるべきスポーツの原点を感じた。
　国体出場で多くを学ばれた池田さん夫妻。より一層の活躍と競技発展へのご尽力を期待したい。

次のページへどうぞ

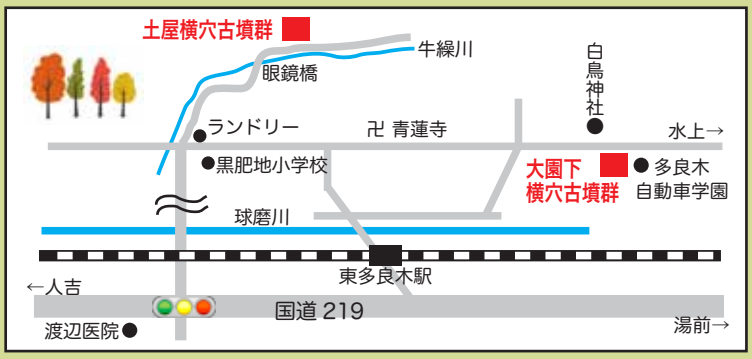
球磨ん文化財巡り NO.52

多良木町指定有形文化財 土屋横穴古墳群

手前から１号・２号・３号墳

土屋横穴古墳群１号墳

牛繰川に向かって南面する凝灰岩の崖面に掘られた三個の横穴です。西側の一号墳の玄室は、ほぼ長方形の平面をなし、横穴の大きさは、奥行 240cm、幅 168cm、天井高 114cm です。３基が確認されています。



多良木町指定有形文化財 大園下横穴古墳群

大園下横穴古墳群１号墳

大久保大地から球磨川へ傾斜する凝灰岩崖面に作られていて飾縁（かざりふち）があります。２基が確認されています。

熊本県特別支援学校技能検定（清掃）に向けての取組

９月２１日（土）に松橋支援学校体育館で行われた熊本県特別支援学校技能検定（清掃）に本校高等部生徒の希望者２４人が受検をしました。生徒たちは、受検に向けて、休み時間や掃除の時間を使って検定種目の練習に取り組みました。この技能検定は、特別支援学校に在籍する高等部生徒の進路や生活を見据えた取組として、３年前から実施されており、年々、受検希望者が増えています。掃除の意味をしっかり理解できると共に、受検という日頃なかなか経験できない緊張感を味わうことができる良い機会です。取組をとおして培った力を家庭生活や卒業後の生活につなげることができることを期待しています。検定は、１～１０級までの十段階で認定されます。生徒たちは練習の成果を十分に発揮し、１級１３人、２級９人、３級２人という素晴らしい成績を収めることができました。

（原稿・写真提供：球磨支援学校）

暖談なぁる

◆多良木町の旧家に保存されていた豊臣秀吉に関わる古文書２通発見のニュースは驚きでした◆埋蔵文化財を展示する黒の蔵で公開されたのをさっそく見学。福岡の宗像大社宮司の後妻とされる才鶴が薩摩の島津家北上を阻止したのをたたえる文書に花押（サイン）がくっきり、もう１通は軍事に関することは浅野長政に相談するようにとの朱印状◆解説によると、才鶴の子孫は小倉の細川忠興が熊本の城主に転じた際に一緒に移住、幕末まで仕えたとされます。今回の２通はそんな長旅の果てに多良木に落ち着いたとあります◆天正14年10月10日の日付に、墨痕鮮やかな「悉」の文字、直径５チセンぐらいの朱印を眺めると、秀吉と同じ時代の空気を吸っているような不思議な感覚に◆秀吉といえば加藤清正を熊本の城主に命じたイメージが強烈ですが、今回は改めて球磨地方の歴史の奥深さを味わわさせられました。（X）

新聞記事を楽しむ！ NO.55

～記事と観音さんと幸野溝から～

９月２５日の記事、グレタさん（16）が国連本部で開かれた「気候行動サミット」で演説した文「あなたたちが話すのは金のことと、永遠の経済成長というおとぎ話だけ。私たちを失望させる選択をすれば、決して許さない」を読み、グレタさんの頼もしい考えに感動した。しかし３日後の記事「『ふざけた組織』関電２０人に３億２０００万円」では、悲しくなってしまった。そんな複雑な気持ちの時、２１日に書いた三十三観音菩薩巡りの文を読み返してみた。

「９月２１日の朝、相良三十三観音菩薩巡りに出発した。今年はお堂造りや各観音菩薩さん（聖観音・十一面観音・馬頭観音・千手観音）の表情から、自らの生き方を豊かにするきっかけを求めた旅にするため、事前に数冊の書物を読んだ。廻る途中で、木々の中のお堂と観音菩薩さんの表情が調和し合い、自然を感じ、自然への畏敬の念が湧いてきた。また、地域の方々が観音菩薩さんを大切に守り、それぞれに心通う料理で、あえて説明を少なく、謙虚なおもてなしに、人の縁のすばらしさも感じた。そして、秋時観音・宮原観音・中山観音・上里の町観音・宝陀寺観音・城泉寺へお参りする道筋に、こうこうと流れている幸野溝があった。しばらく眺めながら、事前に読んだ「湯前町史」の中に【幸野溝の開鑿（開削）】の歴史の一文、『高橋政重は二十三代藩主、相良頼福に幸野溝工事再開を訴願した。しかし藩主は許さなかった。今や政重は孤立無援であった。蜿々と掘り上げた溝筋や堤防、破壊し尽くした井堰や樋門、再び荒野に還ろうとしていた。彼は三度立ち上がった。自ら文蝶を作り、自ら郷村を巡って幸野溝の開鑿の可能性を訴え、その必要性を力説した。人の真心というものは誠に尊いものであり、熱心というものは恐ろしいものである』を思い出した。当時の人たちは損得では仕事はしなかった。後々のために。道理が常に土台であった。「自然、人の縁、道理」と書いていた。

（原稿提供：南稜高校　川北禎一先生）

多良木警察署だより

増税に便乗した詐欺に注意！

消費税引き上げ　キャッシュレス　ポイント還元　など…

最近よく見聞きするキーワードを使ってだまし、個人情報を聞き出されるおそれがあります。

○ 実際に他県では…

・金融機関や役所を名乗り、
「増税で、社会保険料の一部が戻る。お宅は○円給付されるため、キャッシュカードの番号を教えてほしい」

・クレジット会社を名乗り、
「キャッシュレス決済によるポイント還元で○歳以上は優遇される。手続きのためクレジットカードの番号を確認させてほしい」
という内容の電話がかかる事案が発生しています。

○ 詐欺の被害に遭わないために！

・電話でお金の話は疑う。
・個人情報は安易に教えない。
・他人にキャッシュカードの暗証番号は絶対に教えない。
・必ず家族や警察に相談する。

市役所や役場、金融機関がこのような電話をかけてくることはありません。不審な電話があった場合は、家族や最寄りの警察署、交番、駐在所にすぐ相談してください。

（原稿提供：多良木警察署）

次回の発行日は１１月９日（土）予定です。お楽しみに!!